

松が丘公民館だより



8月号



伊勢山自治会連合会からのお知らせ



納涼盆踊り大会



日 時: 8月8日(土) 19時から21時まで

会 場: 伊勢山公園

※ 雨天時は、9日(日)に延期。両日とも雨天の場合は中止。

※ 模擬店で無料のかき氷を用意しています。

大勢の方のご来場をお待ちしております。
伊勢山公園周辺にお住いの方々にはご迷惑をおかけいたしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

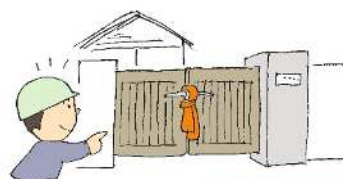


「だいじょうぶ手拭い」掲揚訓練及び起震車体験のお知らせ

～大地震により一部、家屋倒壊等災害が発生したとの想定で安否確認の訓練を行います。～

日 程: 8月29日(土) ※雨天の場合は30日(日)に延期。

- ◆ 9時までに各家庭の玄関・門など外から見える場所に「だいじょうぶ手拭い」を掲揚してください。
- ◆ 「だいじょうぶ手拭い」は10時30分以降に取り込んでください。
- ◆ 9時から11時30分まで伊勢山公園に起震車を準備しています。震度6・7の模擬体験に参加できます。(29日のみ。延期日は実施なし。)



公民館利用団体からのお知らせ

参加者募集

●松が丘囲碁クラブ○ 定期大会の開催について

会員間の親睦と共に技量向上を図る場として開催します。一般の方の参加も歓迎します。

●日 程: 8月30日(日) 9時～16時

○場 所: 松が丘公民館 2階和室

●費 用: 一人1000円(当日集金)

○主 催: 松が丘囲碁クラブ

●問合先: 笹ヶ瀬(35-3879)



子どもたちの学習応援事業

再掲

公民館の部屋を学習スペースとして一部開放しています!!

【場所】松が丘公民館 第1会議室

【対象】小学生・中学生・高校生

【期間】夏休み期間中(8月31日まで)の9時～21時

※小学生は愛の鐘が鳴るまで、

中学生は19時まで、高校生は21時まで。

※火曜日は、必ず開放します。火曜日以外は、利用がない場合のみ開放します。

詳しい利用方法やルールについては、公民館だより7月号をご覧ください!⇒⇒



《令和8年度(第73回)地区レクの開催が決定!》

- ◆日程: 10月4日(日) 9時15分～12時30分(予定)
 - ◆場所: 松が丘小学校運動場
- ※雨天の場合は中止。詳しくは、公民館だより9月号や「ちいき情報局」等でお知らせします。

令和8年度松が丘シニア学級（第3回～第5回）

事業報告

6月から始まった「松が丘シニア学級」も、7月17日をもって無事に閉講となりました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。今回は、7月に行われた後半3回の様子をご報告します。

●7月1日（水）第3回「移動学習：横浜みなとみらい周辺探訪」

横浜税関資料展示室で税関の役割等を学んだ他、カップヌードルミュージアム横浜でチキンラーメン作りを体験。日清食品創業者である安藤百福の「創造的思考」を体感しながら食への理解を深めました。

●7月3日（金）第4回「健康講座：野菜を楽しみもっと健康に！」

昨年度に引き続きキューピー（株）様から講師をお招きし、野菜の栄養や上手な摂り方、おすすめレシピ等を教わり、食生活を見直す好機となりました。お土産としてコンパクトサイズのマヨネーズ等も頂きました。

●7月17日（金）第5回「保健講座：フレイルチェック測定会」

フレイルサポーターの皆さまを講師に迎え、11項目の「イレブン・チェック」と、握力や筋肉量といった身体機能のチェックを実施。自身の状態を把握するとともに、今後の予防法を学びました。

シニア学級③移動学習



シニア学級④キューピー



シニア学級⑤フレイルチェック



『令和8年 大野地区平和を感謝する集い』

報告

海の日にあたる7月20日（月・祝）、松が丘公民館において「令和8年度 大野地区平和を感謝する集い」が開催されました。今年度は、一般参加の方々を含め、約140名の皆さまにご参列いただきました。

開会の言葉に続き、戦没者の御霊に対し黙祷を捧げた後、実行委員会会長の高梨様から式文奉読及び主催者挨拶があり、「この式典が平和を考える契機となり、大野地区、ひいては平塚市が永く平和の発信地となつてほしい」とのお言葉がありました。

続いて、神明中学校の櫻井様、福井様による作文朗読が行われました。平和の尊さを真摯に受け止めた素晴らしい内容に、会場全体が深く聞き入っていました。

当日は、県・市議会議員、近隣の小・中学校の校長先生など、多くの来賓の方々にご列席いただきました。また、来賓を代表して、落合平塚市長と河野衆議院議員からご挨拶がありました。



落合市長からは、「大空襲の歴史を持つ平塚市は、『I LOVE PEACE』を合言葉に掲げ、平和事業に注力してきた。戦争体験者が減少する今、神明中学校の皆さんの朗読のように、若い世代へ悲惨な歴史と平和の尊さを伝えていくことが私たちの責務である。今後も平和事業の展開を続けていきたい」とのお言葉がありました。

河野衆議院議員からは、過日他界された父・洋平氏の核兵器廃絶への遺志に触れつつ、「尖閣諸島をはじめ安全保障環境が厳しさを増す今、平和の守り方を真剣に考えるべき岐路に立っている。皆さまと共に平和への歩みを再確認する本式典の開催に、深く感謝申し上げます」とのお言葉を賜りました。

その後、殉国碑前にて、平和への祈りと戦没者の方への慰霊の気持ちを込めて一人一人献花をいたしました。

皆さまのご支援に、謹んで感謝申し上げます。

